

【 薬草切手 ベトナム 】

東区・紫南支部 古庄 弘典



大花朮 (オオバナオケラ) *Atractylodes ovata*



クチナシ *Gardenia jasminoides*
薬用には果実を用いる。生薬名をサンシシ (山梔子) といい、消炎、排膿、鎮静を目的とした漢方処方に配剤される。



シクンシ *Quisqualis indica*
この種子は、漢方で「使君子」と呼ばれ、回虫駆除薬やニコチンの中和剤として使われる。



アカヤジオウ *Rehmannia glutinosa*
この根は地黄 (じおう) という生薬地黄を使った漢方として、六味地黄丸、八味地黄丸、四物湯、炙甘草湯など。



スイカズラ *Lonicera japonica flowers*
蕾は、金銀花 (きんぎんか) という生薬、茎葉は、忍冬 (にんどう) といい、ともに抗菌作用や解熱作用があるとされる。

ベトナム (1993年) 5種